

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	商工観光部商業観光課	評価者職氏名	課長 門脇 純	評価日	令和4年6月23日
-------	------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市まちなか交流館	施設所在地	水沢 地域
指定管理者名	株式会社まちづくり奥州	公募・非公募の別	公募
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	中心市街地の活性化及び市民の交流を図る	指定管理料の有無	有
		指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金
施設概要	フロア面積630.76㎡（190.80坪）、イベントスペース、会議室、図書コーナー、飲食スペース、事務室		

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	施設使用者数		83,849	83,217	63,669	48,210	
							3
	(計)	83,849	83,217	63,669	48,210	75.7	
〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症の影響により、自主事業中止のほか、開館時間を短縮し、2カ月間の臨時休館をしたため。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H23年度)			
収入	指定管理料	12,222,000		12,222,000	歳入	使用料	0	使用料	112,000	
	利用料金	1,273,800		1,273,800		賃貸料	0	賃貸料	0	
	自主事業	73,300		73,300		その他	0	その他	0	
	雑収入	578,086		578,086		計(A)	0	計(A)	112,000	
	計	14,147,186	0	14,147,186						
	支出	人件費	7,886,050		7,886,050	※経常的 歳出	指定管理料	12,222,000	人件費	9,012,556
		需用費	2,194,476		2,194,476		委託料		委託料	2,192,400
		役務費	157,345		157,345		需用費		需用費	492,134
		委託料	719,334		719,334		その他(賃借料)	9,158,400	その他	12,305,464
		使用料・賃借料	271,154		271,154		計(B)	21,380,400	計(B)	24,002,554
租税公課		435,000		435,000	※臨時的 歳出	支出(B-A)		21,380,400	支出(B-A)	23,890,554
その他諸費		1,115,260		1,115,260		維持修繕費		維持修繕費		
						備品購入費		備品購入費		
						計(C)	0	計(C)	0	
計		12,778,619	0	12,778,619		支出(B+C-A)		21,380,400	支出(B+C-A)	23,890,554
損益	1,368,567	0	1,368,567							

職員配置	常勤職員	3 人	市の正職員	0 人
	非常勤職員	2 人	市の臨時・非常勤職員	4 人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	1,406,700	132,900	1,273,800

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	61.7 %	R3年度指定管理者損益	1,368,567 円	評価
-----------	----------------------	--------	-------------	-------------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	253.5 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	--------------	---------	------------------	----	---

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕			2,510,154 円	評価
	直接的な効果額も前年度より上がっており、工夫を凝らした事業を実施することによって、市民の憩いの場として定着してきていることから、中心市街地の活性化に寄与している。		〔行革効果額の積算根拠〕				
				R3	R2	比較	
			直営支出額	23,890,554	23,890,554	0	
			市支出額	21,380,400	22,108,400	△ 728,000	
効果額	2,510,154	1,782,154	728,000	3			

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	1 使用許可に関する業務 2 使用料金の徴収に関する業務 3 維持管理に関する業務 4 中心市街地の活性化及び市民の交流を図るための事業の企画・実施	○		3
自主事業	岩手緊急事態宣言の発出や新型コロナウイルス感染症拡大により中止・延期となった	△		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	日常的に点検を行うなど、適切に管理した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	日常的に点検を行った。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	清掃委託業務により実施した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	光熱水費等のエネルギーの削減については、抑制に努めた。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	清掃委託業務により実施した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適切に対応した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	快適な利用環境の整備に努めた。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	適切に対応した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	適切に対応した。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	コロナ禍におけるイベントの対応方針に則り、適切に対応した。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月、定期的に報告した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	適切に管理した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	建物管理者の合同で点検した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	機械警備を実施した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	適切に対応した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	建物管理者において策定した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	建物管理者と合同で実施した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	施設内にアンケートボックスを常設して利用者から施設への要望等をアンケート調査している。	
		調査結果	アンケートの投書が確認され、業務への参考とした。	
	要望・苦情等	良好とする評価	職員対応は良好であった。 イベント等の内容も市民から評価を頂いた。	
		苦情・改善要望等	特になし。	
				3

6 総合評価

	評価区分	評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	状況に合わせた事業の企画、実施により常に一定数の利用者があり、また、施設の適切な管理・運営により、市民の憩いの場として立ち寄り易い環境が確保されていることから、市民から一定の評価を得ているものと思われる。	

7 改善事項等

	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
取り組み・改善案等 (施設所管課)	情勢に合わせたイベントの開催。 地元商店街連帯した事業の充実。	コロナ禍のイベント対応方針に 則ったイベントを開催した。	情勢に合わせたイベントの開催。 地元商店街連帯した事業の充実。

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	商工観光部商業観光課	評価者職氏名	課長 門 脇 純	評価日	令和4年6月23日
-------	------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市道の駅交流館	施設所在地	水沢 地域
指定管理者名	株式会社サンアメニティ	公募・非公募の別	公 募
指 定期間	平成31年4月1日～令和4年3月31日まで(3年間)	新規・継続の別	継 続
施設設置目的	地域住民等との交流、地域地場産品等の展示又は開発及び旅行者に対する観光情報等の提供の場とするため。	指定管理料の有無	有
施設概要	道の駅交流館:特産品展示販売、観光インフォメーションコーナー等道の駅みずさわ:駐車場、公衆便所、多目的広場等	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市道の駅交流館	66,949	46,764	32,964	35,797	108.6	
(計)	66,949	46,764	32,964	35,797	108.6		
〔利用者の増減理由〕 コロナウィルス感染拡大が収束せず利用者の減少が継続しているが、令和2年度と比較すると僅かではあるが利用者が戻ってきているため							

2 経費等の状況

	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H17年度)			
事業収支 (単位:円)	収入	指定管理料	6,923,000	0	6,923,000	歳入	使用料		使用料	
		利用料金	0	0	0		賃貸料		賃貸料	
		自主事業	0	20,892,235	20,892,235		その他		その他	
		雑収入	0	58,903	58,903					
		計	6,923,000	20,951,138	27,874,138		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費	378,000	10,517,353	10,895,353	歳出 ※経常的	指定管理料	6,923,000	人件費	1,737,920
		需用費	4,645,609	0	4,645,609		委託料		委託料	4,817,000
		役務費	194,647	0	194,647		需用費	6,500	需用費	166,000
		委託料	1,521,678	0	1,521,678		その他	135,000	その他	
		使用料・賃借料	603,482	0	603,482		計(B)	7,064,500	計(B)	6,720,920
租税公課		5,200	0	5,200	支出(B-A)		7,064,500	支出(B-A)	6,720,920	
その他諸費		0	11,851,094	11,851,094	歳出 ※臨時的		維持修繕費		維持修繕費	
計	7,348,616	22,368,447	29,717,063	計(C)		0	計(C)	0		
損益	△ 425,616	△ 1,417,309	△ 1,842,925	支出(B+C-A)	7,064,500	支出(B+C-A)	6,720,920			
職員配置	常勤職員	人			市の正職員		人			
	非常勤職員	11 人			市の臨時・非常勤職員		人			

利用料金実績 (単位:円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額	0
------------------	---------	-------	------	---

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	5.1 %	R3年度指定管理者損益	△ 1,842,925 円	評価 3
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	193.4 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

行 革 効 果	〔指定管理による行革効果〕	〔行革効果額〕			△ 343,580 円	評価 3
	行革効果額はマイナスではあるが、減少額は343,580円と抑えられている。また、17年度の直営当時は、専任の正職員1名を配置していたが、指定管理制度の導入により職員が減となり、人件費が削減されている。	〔行革効果額の積算根拠〕				
			R3	R2	比較	
		直営支出額	6,720,920	6,720,920	0	
		市支出額	7,064,500	6,804,922	259,578	
効果額	△ 343,580	△ 84,002	△ 259,578			

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> 来館者への対応 施設の利用受付及び許可業務 利用料金の徴収に関する業務 施設の利用に関するサポート業務 利用者への道路及び観光情報提供業務 施設の維持管理業務 	○		3
自主事業	<ul style="list-style-type: none"> 食堂事業及び野菜や特売品の販売 各種イベント開催 	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	日常的に点検を行い、適切に管理している。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	日常的に点検を行い、適切に管理している。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	適切に実施している。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	光熱費の節減に努めている。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	加入している。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適切に実施している。	○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適切に実施している。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	適切に実施している。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	適切に実施している。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	適切に実施している。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	コロナ禍により自主事業のイベント企画を自粛した。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月の業務報告書で報告を行っている。	○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	適切に管理している。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	年間計画により適切に実施している。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	適切に実施している。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の連絡網を整備している。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	災害時におけるマニュアルを整備している。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	適切に実施している。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	3
		調査内容	・道の駅への意見、要望等	
	調査結果	・施設管理が改善されたことへの評価が多い		
	要望・苦情等	良好とする評価 ・トイレがいつも清潔で安心 ・ソフトクリームがおいしい 苦情・改善要望等 ・道の駅の立地がわかりづらく通りすぎてしまう		

6 総合評価

評価区分	評価	総合評価
1 施設の利用状況	3	3
2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
2 経費等の状況 (行革効果)	3	
3 事業の実施状況	3	
4 業務の実施状況	3	
①施設の維持管理	3	
②サービスの向上	3	
③危機管理対策	3	
5 利用者評価	3	
評価理由	国道343号線の利用者に対し、休憩、食事及び交通・観光情報などを提供し、情報発信施設としての役割を果たしている。平成28年度から指定管理者が㈱サンアメニティに変わり、よりよい施設運営を目指して努力しており、懸案であった下請け業者は平成30年度末で撤退し、指定管理者が直接運営することになり、市や地元振興会と常に連携し、情報共有しているため、良好な施設運営が図られており、利用者からも好評を得ている。また、従業員も地元から雇用しているほか、地元の野菜販売など常に地元根差した運営を行っている。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	自主事業のイベント等を企画し、利用者の増加を図る。	コロナウイルス感染拡大が収束せず、昨年度に引き続き自主事業の企画を自粛した。一方で地元出身野球選手の関連商品を新たに販売するなど、誘客に努めている。	自主事業のイベント等を企画し、利用者の増加を図る。

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	商工観光部商業観光課	評価者職氏名	課長 門 脇 純	評価日	令和4年6月23日
-------	------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市種山高原交流施設	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	江刺開発振興株式会社	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和4年3月31日（3年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地場農畜産物及び種山高原の自然環境を活用し、市民及び都市住民等へ野外交流活動の場及び心身リフレッシュの場を提供することにより、農畜産業、観光及び物産の振興を図る。	指定管理料の有無	有
施設概要	種山高原交流施設（奥州市種山高原野外交流施設、奥州市江刺農林漁業体験実習施設及び奥州市種山高原キャンプ場）	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価	
	奥州市種山高原交流施設等及びキャンプ場利用者数		13,192	15,100	13,491	16,787		124.4
(計)		13,192	15,100	13,491	16,787	124.4		
〔利用者の増減理由〕								
キャンプブームにより、フリーサイトの利用者数が前年対比で130%に増加した。R2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により6月からの営業開始となったことが利用者数に影響しているため前年対比は124.4%であるが、R1年度対比は111.1%の増であることから評価4とした。								

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	13,510,000		13,510,000	歳入	使用料		使用料	8,788,700	
	利用料金	14,806,850		14,806,850		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		1,002,482	1,002,482		その他		その他	451,328	
	雑収入			0		計(A)	0	計(A)	9,240,028	
	計	28,316,850	1,002,482	29,319,332						
	支出	人件費	11,451,758		11,451,758	※経常的 歳出	指定管理料	13,510,000	人件費	
		需用費	5,422,410		5,422,410		委託料		委託料	21,783,000
		役務費	424,582		424,582		需用費		需用費	
		委託料	6,652,427		6,652,427		その他		その他	
		使用料・賃借料	322,300		322,300		計(B)	13,510,000	計(B)	21,783,000
租税公課		1,451,093		1,451,093	※臨時的 歳出	支出(B-A)	13,510,000	支出(B-A)	12,542,972	
その他諸費		199,419	569,182	768,601		維持修繕費	1,028,500	維持修繕費		
						備品購入費	609,400	備品購入費		
						工事請負費	17,886,000			
計		25,923,989	569,182	26,493,171		計(C)	19,523,900	計(C)	0	
損益	2,392,861	433,300	2,826,161	支出(B+C-A)	33,033,900	支出(B+C-A)	12,542,972			
職員配置	常勤職員	3 人		市の正職員		人				
	非常勤職員	6 人		市の臨時・非常勤職員		人				

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	14,847,600	40,750	14,806,850

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	44.2 %	R3年度指定管理者損益	2,826,161 円	評価
-----------	----------------------	--------	-------------	-------------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	804.8 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	--------------	---------	------------------	----	---

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕			△ 967,028 円	評価
	3施設を一体的に指定管理することにより、経費の削減が図られている。施設や周辺環境が良好に維持されているため、集客に繋がっている。※行革効果額がマイナスになっているが、維持修繕費、工事請負費を考慮し評価した。		〔行革効果額の積算根拠〕				
			R3	R2	比較		
	直営支出額		12,542,972	12,542,972		0	
	市支出額		13,510,000	13,510,000		0	
効果額		△ 967,028	△ 967,028		0		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の利用許可 ・施設及び設備の維持管理 ・利用料金の決定・徴収・減免 ・利用者の安全確保 ・その他管理運営に必要な業務 	○		3
自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ・売店、レストランの営業 ・星座の森感謝祭の開催 	△	星座の森感謝祭未実施 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からイベントを自粛したため。	

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	毎日実施しており、必要に応じて修繕を実施している。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	毎日実施しており、線も温業者による定期的な保守点検を実施している。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	日常清掃は毎日実施しており、シーズン前後に特別清掃を実施している。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めていることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	損害保険及び入場者施設賠償責任保険に加入していることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	毎日実施している。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	減免対象者を明確にし、適切な執行をしている。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	パンフレット等の作成及び配布、ホームページでのPR活動等を実施している。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	適切な運営が行われている。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	内部研修等の実施により、適切に対応している。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	計画していた自主事業について一部実施を見送った。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため。	
施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	月1回実施している。		○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	夜間警備を委託し実施していることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応体制の確保が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網と対応マニュアル等により体制を整えていることを確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	総合訓練、避難訓練の実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	3
		調査内容	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の情報 ・満足度 	
		調査結果	<ul style="list-style-type: none"> ・市内及び県内の利用者のほか、県外の利用客も多い。 ・利用者の多くが利用料金、施設整備状況や従業員対応に満足している。 	
	要望・苦情等	良好とする評価	<ul style="list-style-type: none"> ・施設が綺麗に保たれており、接遇も良かった。 ・風呂があるのが良かった。 ・自然の中でゆったりと非日常的な時間を過ごすことができた。 	
		苦情・改善要望等	<ul style="list-style-type: none"> ・コテージにドライヤーを置いてほしい。 ・電波が悪い。Wi-Fi等設置してほしい。 ・雨天時にバーベキューができる場所があると良い。 	

6 総合評価

評価区分	評価	総合評価
1 施設の利用状況	4	3
2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
2 経費等の状況 (行革効果)	3	
3 事業の実施状況	3	
4 業務の実施状況	3	
①施設の維持管理	3	
②サービスの向上	3	
③危機管理対策	3	
5 利用者評価	3	
評価理由	<p>経費削減に努めながら、施設や周辺環境が常に良好に保たれていることから、利用者の満足度も高い。指定管理者の広報宣伝のほか、メディア取材や利用者の口コミ等により、利用者の増加に繋がっている。</p> <p>また、県外からのリピーターが増えており、星座の森を拠点に市内観光に回遊するなど、奥州市の観光客増加に寄与している。</p>	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用者のニーズに応じた施設設備、修繕を計画的に行う。	起債を活用し、コテージと東屋の外壁及び屋根改修、屋外トイレ洋式化等を行った。	経年劣化した取水設備の修繕・更新並びに利用者のニーズに応じた施設設備の設置・修繕を計画的に行う。

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	商工観光部商業観光課	評価者職氏名	課長 門 脇 純	評価日	令和4年6月23日
-------	------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市越路スキー場	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	江刺開発振興株式会社	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和3年10月1日～令和4年3月31日	新規・継続の別	継続
施設設置目的	冬季スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達に寄与する。	指定管理料の有無	有
施設概要	ロッジ1棟、ペアリフト1基（距離800m）、簡易リフト4基（総距離858m）、駐車場（800台収容）、ナイター照明（20基）	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州市越路スキー場利用者数		13,364	2,764	5,945	5,170	
							3
	(計)	13,364	2,764	5,945	5,170	87.0	
〔利用者の増減理由〕							
R1年度にペアリフトが故障したことにより、R3年度もアンパリフトのみの営業となったものの、十分な積雪量であったことと、指定管理者の営業努力により、利用者を確保することができた。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	15,900,000		15,900,000	歳入	使用料		使用料		
	利用料金	2,645,750		2,645,750		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		459,250	459,250		その他		その他		
	雑収入			0		計(A)	0	計(A)	0	
	計	18,545,750	459,250	19,005,000						
	支出	人件費	9,785,994		9,785,994	歳出	指定管理料	15,900,000	人件費	
		需用費	2,638,342		2,638,342		委託料		委託料	10,360,000
		役務費	180,511		180,511		需用費		需用費	
		委託料	1,205,837		1,205,837		その他	1,035,058	その他	
		使用料・賃借料	983,400		983,400		計(B)	16,935,058	計(B)	10,360,000
租税公課		1,250,279		1,250,279	支出(B-A)	16,935,058	支出(B-A)	10,360,000		
その他諸費		362,166	103,016	465,182	※臨時的	維持修繕費	1,058,046	維持修繕費	14,406,386	
						備品購入費		備品購入費	1,329,405	
						計(C)	1,058,046	計(C)	15,735,791	
計		16,406,529	103,016	16,509,545		支出(B+C-A)	17,993,104	支出(B+C-A)	26,095,791	
損益	2,139,221	356,234	2,495,455							

職員配置	常勤職員	4 人	市の正職員	人
	非常勤職員	14 人	市の臨時・非常勤職員	人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	2,662,550	16,800	2,645,750

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	59.6 %	R3年度指定管理者損益	2,495,455 円	評価
-----------	----------------------	--------	-------------	-------------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	3,075.4 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	--------------	-----------	------------------	----	---

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕			評価
	H31年度よりペアリフト故障のため、R3年度もアンパリフトのみの営業であったが、十分な積雪量に恵まれたことと指定管理者の営業努力により黒字となった。自主事業のスノーモービル搬送やスキー場感謝祭の実施により、利用者確保に繋がった。※行革効果額はマイナスになっているが、アンパリフト故障、維持修繕費を考慮して評価した。		△ 6,575,058 円			
			〔行革効果額の積算根拠〕			3
			R3	R2	比較	
			直営支出額	10,360,000	10,360,000	
		市支出額	16,935,058	15,900,000	1,035,058	
		効果額	△ 6,575,058	△ 5,540,000	△ 1,035,058	

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> 施設の一般利用者への提供 施設等の維持管理 機械設備等の維持管理 施設利用料の決定・徴収・減免 その他管理運営に必要な業務 	○		3
自主事業	<ul style="list-style-type: none"> 売店の営業 スキー場感謝祭の開催（1月） スノーモービル搬送 ファミリーゲレンデのソリ遊び場としての開放 	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	毎日実施しており、必要に応じて修繕を実施している。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	毎日実施しており、専門業者による定期的な保守点検を実施している。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	日常清掃は毎日実施しており、シーズン前後に特別清掃を実施している。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めていることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	損害保険及び入場者施設賠償責任保険に加入していることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	毎日実施している。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	減免対象を明確にし、適切に執行している。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	広報、HPでの効果的な広告宣伝を実施している。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	適切な運営が行われている。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	内部研修等の実施により、適切に対応している。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	越路スキー場感謝祭の開催やスノーモービル搬送など、積極的な接客に努めている。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎日実施している。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	適切に実施していることを確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	適切に実施していることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応体制の確保が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網と対応マニュアル等により体制を整えていくことを確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	総合訓練、避難訓練の実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価 3
		調査内容	・利用者の満足度 ・意見、要望	
		調査結果	・子供連れでも安心して利用できる（ファミリー向け）	
	要望・苦情等	良好とする評価 ・沿岸から利用しやすい立地。 ・初心者が滑りやすく、幼児から高齢者まで安心して利用できる。 ・スノーモービル搬送が良かった。		
	苦情・改善要望等	・ベアリフトを直してほしい。 ・スキー場として存続してほしい。		

6 総合評価

評価区分	評価	総合評価
1 施設の利用状況	3	<h1>3</h1>
2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
2 経費等の状況 (行革効果)	3	
3 事業の実施状況	3	
4 業務の実施状況	3	
①施設の維持管理	3	
②サービスの向上	3	
③危機管理対策	3	
5 利用者評価	3	
評価理由	積極的なPR活動、日常的な施設点検、ゲレンデ整備を行い、事故発生防止に努めているほか、経費削減に努力している。ベアリフト故障により令和元年度からはアンバーリフトのみの営業であったが、自主事業の拡充により利用客を確保している。市民はもとより、沿岸からの利用客も多く、交流人口の増加に寄与している。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	効果的な広報宣伝と自主事業の実施により、ベアリフト故障等の影響で減少した利用者の増加に努める。	指定管理者の営業努力により、ベアリフト休止でも利用者を確保することができた。	経費を削減しながら、冬季以外の活用も含めた運営方法を検討する。

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	商工観光部商業観光課	評価者職氏名	課長 門 脇 純	評価日	令和4年6月23日
-------	------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	えさし藤原の郷関連施設(①えさし藤原の郷、②江刺自然活用総合管理施設、③えさし観光交流館、④えさし郷土文化館)	施設所在地	江刺 地域
指定管理者名	江刺開発振興株式会社	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和4年3月31日(3年間)	新規・継続の別	継続
施設設置目的	(藤)藤原文化及び平安建築の総合体験施設 (自)農畜産物、農村文化を活用した農村型リゾートの活性化、特産物のブランド化 (観)各種イベント等の実施支援、観光交流等を中心とした地域の活性化 (文)豊かな自然、歴史的な郷土文化等を活用し、都市住民等との交流を通じた地域の活性化	指定管理料の有無	有
施設概要	(藤)時代考証に基づく平安建築群約120棟、施設面積17ha (自)多目的ホール他RC一部3階建 建築面積2,977.81㎡ (観)軽量鉄骨造平屋建 建築面積499.99㎡ (文)農業紹介ホール、体験棟、奥の院ほか RC一部鉄骨造 建築面積2,495.08㎡	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	えさし藤原の郷	90,062	106,419	55,252	60,488	109.5	
江刺自然活用総合管理施設	106,601	99,318	67,715	70,361	103.9		
えさし観光交流館	1,412	4,295	1,679	1,573	93.7		
えさし郷土文化館	19,542	19,133	10,506	16,857	160.5		
(計)	217,617	229,165	135,152	149,279	110.5		
[利用者の増減理由] 遠方からの集客が難しい現状にあって、地元や県内、近県からの誘客施策を展開したところ、新型コロナウイルス感染症により利用者が激減した前年度と比較して、ロケの実施状況で利用者が変動するえさし観光交流館以外は前年度利用者を上回った。教育旅行も好調で、前年度比119.1%となった。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位:円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	186,312,000		186,312,000	歳入	使用料		使用料	147,542,000	
	利用料金	27,120,100		27,120,100		賃借料		賃借料		
	自主事業		7,515,143	7,515,143		その他		その他		
	雑収入			0						
	計	213,432,100	7,515,143	220,947,243		計(A)	0	計(A)	147,542,000	
	支出	人件費	103,110,758	485,104	103,595,862	歳出	指定管理料	186,312,000	人件費	39,103,209
		需用費	23,118,442	270,636	23,389,078		委託料		委託料	253,498,448
		役務費	2,116,554		2,116,554		需用費	9,249,076	需用費	26,918,212
		委託料	29,882,816	44,320	29,927,136		その他		その他	
		使用料・賃借料	7,928,480	281,536	8,210,016		計(B)	195,561,076	計(B)	319,519,869
租税公課		14,495,436		14,495,436	※臨時的	支出(B-A)	195,561,076	支出(B-A)	171,977,869	
その他諸費		13,699,144		13,699,144		維持修繕費		維持修繕費	33,204,030	
						備品購入費		備品購入費		
						工事請負費等	27,885,000			
計		194,351,630	1,081,596	195,433,226		計(C)	27,885,000	計(C)	33,204,030	
損益	19,080,470	6,433,547	25,514,017	支出(B+C-A)	223,446,076	支出(B+C-A)	205,181,899			
職員配置	常勤職員		16人		市の正職員		人			
	非常勤職員		8人		市の臨時・非常勤職員		人			
利用料金実績 (単位:円)	利用料金算定額			実収入額						
	30,215,450	3,095,350		27,120,100						
指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出			53.1%	R3年度指定管理者損益	25,514,017円		評価		
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数			1,248.1円	事業目的に適合しない支出等の有無		なし		3	
行革効果	[指定管理による行革効果]				[行革効果額]				評価	
	R3年度は大雪、落雷被害による江刺自然活用総合管理施設の修繕、えさし郷土文化館非常用照明修繕、空調機更新実施設計委託、機械設備1期工事、えさし藤原の郷伽羅御所庭園整備業務等、大規模な事業を実施したため、行革効果はマイナスになっているが、隣接する4施設を一体的に管理運営することにより、経費の削減と誘客が図られているほか、指定管理者の努力により入場者が回復傾向にある。※需用費(施設等修繕料)、工事請負費等の支出を考慮して評価した。				△ 23,583,207円					
					[行革効果額の積算根拠]					
					R3	R2	比較			
	直営支出額				171,977,869	171,977,869	0		3	
市支出額				195,561,076	186,312,000	9,249,076				
効果額				△ 23,583,207	△ 14,334,131	△ 9,249,076				

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の利用許可、施設及び設備の維持管理、利用料金の決定・徴収・減免、利用者の安全確保、その他管理運営に必要な業務。(藤)鹿踊定期公演、えさしの語り部、平安まつり(春・夏・秋)	○		3
自主事業	(藤)平安の雅正式十二単・東帯等着付体験、ゆめひら号乗車体験、砂金採り体験、はまぐり絵付け体験、コスプレ撮影会 (自)地元特産品の販売及び食事提供 (文)職と工芸の体験プログラム、企画展、テーマ展、コーナー展、定期講座、特別講座、文化講座、特別催事等	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	日常的に点検を行い、適切に管理している。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	日常的に点検を行い、適切に管理している。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	適切に実施している。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	光熱費の節減に努めている。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	加入している。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適切に実施している。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適切に実施している。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	国内外エージェントへのセールス、学校等へのPRを積極的に行っている。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	トラブルも少なく適切に対応している。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	スキルアップ研修等を実施し、適切に対応している。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	夜間営業を定着させるなど事業計画に基づき積極的に事業を展開している。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	定期報告をしている。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき適切に管理している。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	年間計画により適切に実施している。	○	
	警備業務の実施(機械警備含む)	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	委託により適切に実施している。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の連絡網を整備している。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、対応マニュアル等を整備している。	○	
	避難(救助)訓練の実施	避難訓練の実施	適切に実施している。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	3
		調査内容	(藤)・利用者の来園目的、意見や要望、利用者の満足度や感想 ・接客でのヒアリングやイベント開催時のアンケート (自)・利用者の満足度、意見・要望 (文)・来館目的・企画展、体験学習の要望・職員対応・感想	
	調査結果	(藤)・建造物に留まらず、園内の自然環境や植栽を活かした体験や展示が受け入れられてきた。・季節毎の呼び物があり、年間を通して楽しめる・イベント時盛岡、北上や沿岸、宮城県を中心とした県外からの来園者が増えてきた。 (自)・食事について高評価である。・イスとテーブルの高さについて食事のしにくさを感じる。(文)・毎月開催する講座の参加者が複数回来館することが多い。・体験学習など参加型のイベントがあり、子供と利用している。		
	要望・苦情等	良好とする評価 (藤)・日本で唯一現存する寝殿造りを見ることができる。・紅葉ライトアップは幻想的で感動した。・ホテル観賞会は2種類観察でき貴重な体験。・映画やドラマ、ロケの雰囲気を感じられる。・入園料が安い。(自)・コロナ感染予防をされていて安心。・店内の雰囲気が落ち着いていてゆっくり過ごせる。・従業員の対応が気持ちよかった。(文)・普段目にすることができない資料を見ることができてよかった(企画展)・学芸員の説明を受けてより深く知ることができてよかった。 苦情・改善要望等 (藤)・常設で四季イベントを紹介するコーナーが欲しい。・高低差がある広大な敷地を見て回れる、小回りの利くカートがあれば良い。・大勢でお弁当を食べられる場所が欲しい。・ところどころ道が悪い。・公共交通機関のアクセスが悪い。 (自)・時々食事の味にバラツキがある。・混雑時提供が遅い。・テーブルが高くお年寄りの食事がしにくい。(文)・地元で活躍した作家の展覧会を開いてほしい・トイレが一ヶ所しかなく不便を感じた		

6 総合評価

評価区分	評価	総合評価
1 施設の利用状況	4	3
2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
2 経費等の状況 (行革効果)	3	
3 事業の実施状況	3	
4 業務の実施状況	3	
①施設の維持管理	3	
②サービスの向上	3	
③危機管理対策	3	
5 利用者評価	3	
評価理由	これまでの市と連携した教育旅行、国内エージェント、台湾をはじめとする現地エージェントに積極的にセールスを行い、令和2年度は7年ぶりに総入場者数が10万人を超え、インバウンドも過去最高の19,684人となったが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大により、入場者数が大幅に減少するなど苦戦したが、地域住民の憩いの場となるべくスタートさせた年間パスポート、藤のトンネルや、夜間営業の認知度が向上し、源平ホテル観賞会、紅葉ライトアップが過去最高の入場者数を記録する等、課題であった市民利用が増加したほか、藤原の郷を見学、郷土文化館で体験をする教育旅行が増加する等、入場者数が回復しつつある。指定管理者の積極的な営業努力と、これまでのエージェント訪問の効果が表れた結果であり評価できる。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	コロナ収束を見据えた施設の魅力アップ、誘客プロモーションを実施する。	伽羅御所北対庭園整備を行い、施設の魅力向上を図った。	好調な夜間営業を足掛かりに入場者数を回復させるため、夜間照明設備の増設を行う。

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	商工観光部商業観光課	評価者職氏名	課長 門 脇 純	評価日	令和4年6月23日
-------	------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	前沢温泉保養交流館	施設所在地	前沢地域
指定管理者名	丸協建設株式会社	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和3年4月1日から令和4年3月31日まで（1年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	市民の健康の維持増進及び観光の振興を図る。	指定管理料の有無	有
		指定管理料の区分	指定管理料+利用料金
施設概要	保養所(男女浴室、小部屋、中広間、大広間)、機械室、自家水機械室、第2ボイラー室		

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	前沢温泉保養交流館		103,593	103,467	89,807	99,630	
							3
	(計)	103,593	103,467	89,807	99,630	110.9	
	[利用者の増減理由] 新型コロナウイルス感染症に伴う休館等がなく、開館日数が前年度比23日増となったことから前年度に比べて利用者数が約10%増加した。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位:円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(R元年度)			
収入	指定管理料	15,131,000		15,131,000	歳入	使用料		使用料	50,241,815	
	利用料金	40,448,515		40,448,515		賃貸料		賃貸料		
	自主事業			0		その他		その他	38,980,551	
	雑収入	30,301,647		30,301,647		計(A)	0	計(A)	89,222,366	
	計	85,881,162	0	85,881,162						
	支出	人件費	38,631,376		38,631,376	※経常的 歳出	指定管理料	15,131,000	人件費	43,254,413
		需用費	44,380,077		44,380,077		委託料		委託料	4,974,968
		役務費	4,440,377		4,440,377		需用費		需用費	52,632,465
		委託料	3,872,245		3,872,245		その他	16,698	その他	6,833,092
		使用料・賃借料	2,251,011		2,251,011		計(B)	15,147,698	計(B)	107,694,938
租税公課		162,990		162,990	※臨時的 歳出	支出(B-A)	15,147,698	支出(B-A)	18,472,572	
その他諸費		△ 10,000		△ 10,000		維持修繕費	4,350,467	維持修繕費	4,290,000	
						備品購入費	829,400	備品購入費		
						計(C)	5,179,867	計(C)	4,290,000	
計		93,728,076	0	93,728,076		支出(B+C-A)	20,327,565	支出(B+C-A)	22,762,572	
損益	△ 7,846,914	0	△ 7,846,914							

職員配置	常勤職員	2 人	市の正職員	2 人
	非常勤職員	16 人	市の臨時・非常勤職員	22 人

利用料金実績 (単位:円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	40,566,715	118,200	40,448,515

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	41.2 %	R3年度指定管理者損益	△ 7,846,914 円	評価
-----------	--------------------	--------	-------------	---------------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	151.9 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	------------	---------	------------------	----	---

行革効果	[指定管理による行革効果]	[行革効果額]	3,324,874 円		評価
	施設設備の老朽化を原因とする修繕や物品更新が影響して行革効果額としては昨年度比で減少したが、指定管理者収支では収入増、支出減となって利用者一人あたりの指定管理料も減少し、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた昨年度に比べて改善された。	[行革効果額の積算根拠]			
			R3	R2	比較
		直営支出額	18,472,572	18,472,572	0
市支出額	15,147,698	15,930,748	△ 783,050		
効果額	3,324,874	2,541,824	783,050		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> 来館者への対応 施設の利用受付及び許可業務 利用料金徴収業務 利用者へのサポート等 緊急時対応 施設の維持管理業務 	○		3
自主事業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	日常的に点検を行い、適切に管理している。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	日常的に点検を行い、適切に管理している。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	適切に実施している。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	光熱水費、燃料費の節減に努めている。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	加入している。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適切に実施している。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適切に実施している。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	適切に実施している。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	適切に実施している。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	適切に実施している。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	独自に利用料金の値下げやバスでの送迎など工夫して実施している。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月の業務報告書で報告を行っている。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	適切に管理している。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	年間計画により適切に実施している。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	適切に実施している。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の連絡網を整備している。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	災害時におけるマニュアルを整備している。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	年1回実施している。	○	

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	商工観光部商業観光課	評価者職氏名	課長 門脇 純	評価日	令和4年6月23日
-------	------------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州湖交流館	施設所在地	胆沢地域
指定管理者名	一般社団法人いわて流域ネットワーク	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和4年3月31日（3年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	胆沢扇状地の自然、歴史及び文化を知ることのできる場並びに市民等の体験活動及び交流の場を提供し、もって地域の活性化を図る。	指定管理料の有無	有
施設概要	奥州湖交流館（展示室、ホール、展示スペース、更衣室） ※旧胆沢ダム学習館、会議室	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	奥州湖交流館	6,790	5,039	5,333	4,304	80.7	
会議室	423	110	79	137	173.4		
(計)	7,213	5,149	5,412	4,441	82.1		
〔利用者の増減理由〕 緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置が発出され旅行者が減少したこと及びカーネーションカップの中止によるものと考えられる。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H17年度)			
収入	指定管理料	7,184,000		7,184,000	歳入	使用料		使用料		
	利用料金	15,400		15,400		賃貸料		賃貸料		
	自主事業		10,320	10,320		その他		その他		
	雑収入			0						
	計	7,199,400	10,320	7,209,720		計(A)	0	計(A)	0	
	支出	人件費	3,769,220	0	3,769,220	※経常的 歳出	指定管理料	7,184,000	人件費	
		需用費	989,480	0	989,480		委託料		委託料	
		役務費	451,473	0	451,473		需用費		需用費	
		委託料	862,626	0	862,626		その他		その他	
		使用料・賃借料	73,480	0	73,480		計(B)	7,184,000	計(B)	0
租税公課		0	0	0	※臨時的 歳出	支出(B-A)	7,184,000	支出(B-A)	0	
その他諸費		481,741	0	481,741		維持修繕費		維持修繕費		
						備品購入費		備品購入費		
計		6,628,020	0	6,628,020		計(C)	0	計(C)	0	
損益	571,380	10,320	581,700	支出(B+C-A)	7,184,000	支出(B+C-A)	0			

職員配置	常勤職員	1人	市の正職員	0人
	非常勤職員	3人	市の臨時・非常勤職員	0人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	29,800	14,400	15,400

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	56.9%	R3年度指定管理者損益	581,700円	評価
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	1,617.7円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

行革効果	〔指定管理による行革効果〕			〔行革効果額〕			評価
				△ 7,184,000円			
	〔行革効果額の積算根拠〕						
		R3	R2	比較			
	直営支出額	0	0	0			
市支出額	7,184,000	6,956,000	228,000				
効果額	△ 7,184,000	△ 6,956,000	△ 228,000				

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	胆沢ダム周辺の情報発信などに関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、会議室の利用申請等に関する業務、その他管理運営に必要な業務	○		3
自主事業	自主事業計画書に基づき実施 水源地を活用した各種事業（カヌー体験会等）及びその実施支援のための事業（川の安全講習会等）	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	適切に修繕が行われ、維持管理が図られていた。小修繕はスタッフによる作業を行い経費の削減に努めている。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守点検が行われていた。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めていることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	施設利用者賠償責任への加入を確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	施設利用予約において、一定の利用者を優先するケースが見られた。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	関連施設での掲示、新聞・WEBでの情報発信を認めた。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	窓口でのトラブルがなく、正確で確実な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	適切に対応している。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	計画していた自主事業が実施できなかった。	○	
施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月の報告を確認した。	○		
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の適切な管理、及び情報漏洩防止の指導を行っていることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網、災害時の対応を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	報告書により実施を確認した。	○	

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	企業振興課	評価者職氏名	課長 佐々木 啓二	評価日	令和4年6月28日
-------	-------	--------	-----------	-----	-----------

施設名称	奥州市伝統産業会館	施設所在地	水沢 地域
指定管理者名	水沢鋳物工業協同組合	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地場産業の健全な発展と伝統的工芸品産業の振興を図る。	指定管理料の有無	有
		指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金
施設概要	1階：事務室、展示室（ミニプラザ、秀作鋳物コーナー、工場再現コーナー、鋳物とのふれあいコーナー、ビデオコーナー、くらしと鋳物コーナー）、庭園 2階：資料室、研修室		

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
		奥州市伝統産業会館	5,997	4,281	1,636	1,998	
	(計)	5,997	4,281	1,636	1,998	122.1	
	〔利用者の増減理由〕 昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響による旅行者の減少及び緊急事態宣言に伴う休館措置により令和元年度比では利用者数が減少しているが、全国的に新規感染者数の減少した10～12月に利用者が増加した。						

2 経費等の状況

	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H17年度)			
事業収支 (単位：円)	収入	指定管理料	6,310,000		6,310,000	使用料		使用料	428,000	
		利用料金	221,400		221,400	賃貸料		賃貸料		
		自主事業			0	歳入		その他		
		雑収入			0					
		計	6,531,400	0	6,531,400	計(A)	0	計(A)	428,000	
	支出	人件費	2,450,509		2,450,509	※経常的	指定管理料	6,310,000	人件費	868,960
		需用費	1,402,761		1,402,761		委託料		委託料	5,639,105
		役務費	71,874		71,874		需用費		需用費	99,935
		委託料	1,223,970		1,223,970		その他		その他	
		使用料・賃借料			0		計(B)	6,310,000	計(B)	6,608,000
租税公課				0	支出(B-A)	6,310,000	支出(B-A)	6,180,000		
その他諸費		559,730		559,730	※臨時的	維持修繕費		維持修繕費		
計	5,708,844	0	5,708,844	備品購入費			備品購入費			
損益	822,556	0	822,556	計(C)	0	計(C)	0			
				支出(B+C-A)	6,310,000	支出(B+C-A)	6,180,000			

職員配置	常勤職員	7 人		市の正職員	0 人
	非常勤職員	1 人		市の臨時・非常勤職員	0 人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額	
	329,200	107,800	221,400	

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	42.9 %	R3年度指定管理者損益	822,556 円	評価
利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	3,158.2 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

行革効果	〔指定管理による行革効果〕			〔行革効果額〕			△ 130,000 円	評価
	〔行革効果額の積算根拠〕							
			R3	R2	比較			
	直営時と比較すると、人件費・光熱費の高騰による指定管理料の増額により行革効果額はマイナスとなっている。	直営支出額	6,180,000	6,180,000	0		3	
		市支出額	6,310,000	6,310,000	0			
	効果額	△ 130,000	△ 130,000	0				

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> 管理施設の使用許可に関する業務 管理施設の利用に係る利用料金の徴収に関する業務 管理施設等の維持管理に関する業務 前に掲げるもののほか、本施設の管理に関して市長が必要と認める業務 	○		3
自主事業	企画展の開催 年4回 <ul style="list-style-type: none"> 東京2020オリンピックライセンス南部鉄器展 奥州市南部鉄器展受賞作品展 奥州南部の鉄瓶展 南部鉄器干支展 	○	<追加事業> <ul style="list-style-type: none"> 奥州市ふるさと納税返礼品南部鉄器展…ふるさと納税の返礼品として南部鉄器が好調だったため。 <未実施> <ul style="list-style-type: none"> 東京2020オリンピックライセンス南部鉄器展…売店での通年展示・販売に変更した。 南部鉄器干支展…実施予定の2月に岩手県緊急事態宣言により休館していたことと、干支をテーマにした作品が少なかったため。 	

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	トイレ詰りの修理等、施設の不具合に速やかに対応した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	切れた電球の交換など、定期的な保守・点検を行った。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	(株)オイラーに委託し、施設の清掃を行った。なお、来館者数激減のため清掃頻度を減らしている。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	来館者がいない時は館内の電気を消すなど、節電に努めた。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	シルバー人材センターに委託し、草刈り・植木剪定を行った。スズメバチ駆除を行った。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適切に実施した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	令和3年3月作成の新パンフレットを活用する他、各種SNSでの情報発信を実施している。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	円滑な施設の運営が出来た。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等は無く、苦情があった場合は素早い対応を出来るようにしている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	「奥州市ふるさと納税返礼品南部鉄器展」等の企画展を開催した。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月の利用人数を遅滞なく報告した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施している。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検を実施している。	○	
	警備業務の実施(機械警備含む)	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	実施している。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	適切に体制を確保している。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	緊急連絡網等を整備している。	○	
	避難(救助)訓練の実施	避難訓練の実施	令和4年3月に実施した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	常時、受付窓口にはアンケート用紙を配置。 【アンケート内容】 ・来館回数 ・来館目的 ・施設評価 ・施設を知った媒体は何か	
		調査結果	新型コロナウイルス感染症の影響により来館者数激減のため、アンケート回答は無し。	
	要望・苦情等	良好とする評価	無し	
		苦情・改善要望等	無し	
				3

6 総合評価

評価区分	評価	総合評価
1 施設の利用状況	3	3
2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
2 経費等の状況 (行革効果)	3	
3 事業の実施状況	3	
4 業務の実施状況	3	
①施設の維持管理	3	
②サービスの向上	3	
③危機管理対策	3	
5 利用者評価	3	
評価理由	昨年度に引き続き緊急事態宣言下では休館となったが、開館時は企画展を開催し集客に努めるとともに、LED交換による光熱費削減等の経費縮減に努めている。その他施設の快適な利用のため、適切な保守・点検を実施していることから、円滑に指定管理業務を遂行していると評価する。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	コロナ下における集客方法について	<ul style="list-style-type: none"> ・奥州市ふるさと納税返礼品の展示 ・大谷翔平握手像展示台リニューアル 	withコロナを見据えた来館者増の対策について

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	商工観光部企業振興課	評価者職氏名	課長 佐々木 啓二	評価日	令和4年6月28日
-------	------------	--------	-----------	-----	-----------

施設名称	江刺産業技術交流センター	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	職業訓練法人江刺職業訓練協会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	市内企業に雇用される勤労者の資質及び技術向上を図り、もって商工業の振興に資するとともに、勤労者及び市民の福祉増進に寄与すること。	指定管理料の有無	有
施設概要	大研修室、研修室、和室研修室、技術研修室ほか	指定管理料の区分	指定管理料+利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	江刺産業技術交流センター	5,128	5,110	4,496	4,069	90.5	
(計)	5,128	5,110	4,496	4,069	90.5		
[利用者の増減理由] 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により施設利用の自粛がされた影響により利用者減となった。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支				
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H17年度)		
収入	指定管理料	4,204,000		4,204,000	使用料		使用料	80,300	
	利用料金	201,400		201,400	賃貸料		賃貸料		
	自主事業			0	その他		その他	114,424	
	雑収入	373,991		373,991	計(A)	0	計(A)	194,724	
	計	4,779,391	0	4,779,391					
	支出	人件費	1,020,000		1,020,000	指定管理料	4,204,000	人件費	1,200,000
		需用費	1,900,295		1,900,295	委託料		委託料	1,131,390
		役務費	5,440		5,440	需用費		需用費	1,384,864
		委託料	1,642,656		1,642,656	その他		その他	192,259
		使用料・賃借料			0	計(B)	4,204,000	計(B)	3,908,513
租税公課		211,000		211,000	支出(B-A)	4,204,000	支出(B-A)	3,713,789	
その他諸費				0	維持修繕費		維持修繕費	17,325	
計		4,779,391	0	4,779,391	備品購入費		備品購入費		
損益	0	0	0	計(C)	0	計(C)	17,325		
支出(B+C-A)				4,204,000	支出(B+C-A)		3,731,114		

職員配置	常勤職員	3人	市の正職員	0人
	非常勤職員	0人	市の臨時・非常勤職員	0人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	976,800	775,400	201,400

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	21.3%	R3年度指定管理者損益	0円	評価
-----------	--------------------	-------	-------------	----	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	1,033.2円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	------------	----------	------------------	----	---

行革効果	[指定管理による行革効果]	[行革効果額]	△ 490,211円			評価
	直當時と比較すると、指定管理料の増額により行革効果額はマイナスとなっている。	[行革効果額の積算根拠]				
			R3	R2	比較	
		直営支出額	3,713,789	3,713,789	0	
		市支出額	4,204,000	4,236,000	△ 32,000	
効果額	△ 490,211	△ 522,211	32,000	2		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	管理施設の利用許可・不許可に関する業務、管理施設の維持管理に関する業務	○		3
自主事業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	適切に管理している	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守点検を行っている	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	適切に行っている	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めている	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	三井住友海上火災保険㈱ 賠償責任保険に加入	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適切に実施している	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適切に実施している	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	HPを活用し周知を図っている	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	適切に実施している	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等はなく、適切な対応を取れる体制としている	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	母体の訓練協会による自主事業の実施、企業協議会との連携	○	
施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月利用状況を報告している	○		
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施している	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検を実施している	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	実施している	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	適切に体制を確保している	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	緊急連絡網等を整備している	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	年1回実施している	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	施設利用者に対してアンケートを実施	
		調査結果	概ね良好	
	良好とする評価	十分な駐車スペースがある。 施設の使い勝手がよい。	3	
	苦情・改善要望等	・大雨の際に駐車場に水が溜まる。 ・洋式トイレを増やしてほしい。 ・施設照明、プロジェクターが暗い。 ・網戸を設置してほしい。		

6 総合評価

評価区分	評価	総合評価
1 施設の利用状況	3	3
2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
2 経費等の状況 (行革効果)	2	
3 事業の実施状況	3	
4 業務の実施状況	3	
①施設の維持管理	3	
②サービスの向上	3	
③危機管理対策	3	
5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情や要望等にも対応しているほか、施設の管理・運営について滞りなく実施している。 ・来館者アンケート調査を踏まえ、指定管理者として適切な事業運営にあっている。 	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	適切な施設の維持管理	適切に維持管理が行われている。	適切な施設の維持管理

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	商工観光部企業振興課	評価者職氏名	課長 佐々木 啓二	評価日	令和4年6月28日
-------	------------	--------	-----------	-----	-----------

施設名称	水沢勤労者体育館	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	特定非営利活動法人シテズンスポーツ奥州	公募・非公募の別	公募
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	市内企業に雇用される勤労者及び地域住民の福祉の増進を図り、心身の健全な発達に寄与することを目的とする。	指定管理料の有無	有
		指定管理料の区分	指定管理料+利用料金
施設概要	アリーナ（418.50㎡）、事務室、器具庫、玄関ホール、トイレ		

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	水沢勤労者体育館		9,187	9,206	7,706	5,965	
							3
	(計)	9,187	9,206	7,706	5,965	77.4	
	〔利用者の増減理由〕 新型コロナウイルス感染症の影響からキャンセル等が相次いだことから利用者が減少した。						

2 経費等の状況

	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H17年度)			
事業収支 (単位：円)	収入	指定管理料	1,092,000		1,092,000	歳入	使用料		使用料	469,400
		利用料金	490,100		490,100		賃貸料		賃貸料	
		自主事業			0		その他		その他	
		雑収入	9,819		9,819					
		計	1,591,919	0	1,591,919		計(A)	0	計(A)	469,400
	支出	人件費	480,000		480,000	※経常的 歳出	指定管理料	1,092,000	人件費	868,960
		需用費	388,609		388,609		委託料		委託料	242,132
		役務費	86,712		86,712		需用費		需用費	313,705
		委託料	84,965		84,965		その他		その他	239,010
		使用料・賃借料	20,893		20,893		計(B)	1,092,000	計(B)	1,663,807
租税公課		10,000		10,000	支出(B-A)		1,092,000	支出(B-A)	1,194,407	
	その他諸費	594,310		594,310	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	17,325	
						備品購入費		備品購入費		
	計	1,665,489	0	1,665,489	計(C)	0	計(C)	17,325		
	損益	△ 73,570	0	△ 73,570	支出(B+C-A)	1,092,000	支出(B+C-A)	1,211,732		

職員配置	常勤職員	3人	市の正職員	人
	非常勤職員	0人	市の臨時・非常勤職員	人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額	
	851,800	361,700	490,100	

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	28.8%	R3年度指定管理者損益	△ 73,570円	評価
-----------	----------------------	-------	-------------	-----------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	183.1円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	--------------	--------	------------------	----	---

行革効果	〔指定管理による行革効果〕		〔行革効果額〕			102,407円	評価
	本制度の導入により、人件費や管理費の削減効果が現れた。		〔行革効果額の積算根拠〕				3
				R3	R2	比較	
			直営支出額	1,194,407	1,194,407	0	
			市支出額	1,092,000	975,000	117,000	
効果額	102,407	219,407	△ 117,000				

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設利用予定管理に関する業務、施設及び設備の維持管理及び修繕に関する業務、清掃並びに植栽等の管理に関する業務、鍵の管理に関する業務	○		3
自主事業	市助成事業市民提案型協働支援事業であるインクルーシブエンジョイスサッカー教室の開催。年間を通し、約100名程度の参加があった。	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	適切に管理している	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守点検を行っている	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	適切に行っている	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めている	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適切に実施している	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適切に実施している	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	HPを活用し周知を図っている	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	適切に実施している	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等はなく、適切な対応を取れる体制としている	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自主事業を実施した	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月利用状況を報告している	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報保護方針に基づき実施している	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検を実施している	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	実施している	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	適切に体制を確保している	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	緊急連絡網等を整備している	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	10月に避難訓練を実施している	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価	
		調査内容	施設利用者に対してアンケートを実施		
		調査結果	概ね良好		
	要望・苦情等	良好とする評価	使用者アンケートの結果が、好意的な内容であったため		3
		苦情・改善要望等	照明の復旧要望あり		

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理・運営について滞りなく実施している。 来館者アンケート調査を踏まえ、指定管理者として適切な事業運営にあたっている。 		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	適切な施設の維持管理	適切に維持管理が行われている。	適切な施設の維持管理

令和3年度指定管理者評価調書

施設所管課	商工観光部企業振興課	評価者職氏名	課長 佐々木 啓二	評価日	令和4年6月23日
-------	------------	--------	-----------	-----	-----------

施設名称	前沢勤労者研修センター	施設所在地	前沢地域
指定管理者名	前沢商工会	公募・非公募の別	公募
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	市内企業に雇用される勤労者の資質及び技術向上を図り、もって商工業の振興に資するとともに、勤労者及び市民の福祉増進に寄与すること。	指定管理料の有無	有
施設概要	木造平屋建て（敷地面積：1,889.75㎡、延床面積：464.16㎡）	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利用状況	施設名	H30利用実績(人)	R1利用実績(人)	R2利用実績(人)	R3利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	前沢勤労者研修センター	6,976	7,826	4,979	5,186	104.2	
(計)	6,976	7,826	4,979	5,186	104.2		
[利用者の増減理由] 前年比増とはなったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により施設利用の自粛がされた影響により利用者数は減っている。							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R3年度指定管理者収支				市の収支					
	項目	公の施設分	自主事業分	計	R3年度決算額		市直営決算(H25年度)			
収入	指定管理料	1,745,000		1,745,000	歳入	使用料		使用料	287,225	
	利用料金	341,400		341,400		賃貸料		賃貸料		
	自主事業			0		その他		その他	35,997	
	雑収入	36,005		36,005		計(A)	0	計(A)	323,222	
	計	2,122,405	0	2,122,405						
	支出	人件費	550,000		550,000	歳出 ※経常的	指定管理料	1,745,000	人件費	967,597
		需用費	793,287		793,287		委託料		委託料	380,775
		役務費	3,948		3,948		需用費		需用費	111,258
		委託料	640,450		640,450		その他		その他	686,015
		使用料・賃借料			0		計(B)	1,745,000	計(B)	2,145,645
租税公課				0	歳出 ※臨時的	支出(B-A)	1,745,000	支出(B-A)	1,822,423	
その他諸費		4,290		4,290		維持修繕費		維持修繕費	46,348	
						備品購入費		備品購入費		
計		1,991,975	0	1,991,975		計(C)	0	計(C)	46,348	
損益		130,430	0	130,430		支出(B+C-A)	1,745,000	支出(B+C-A)	1,868,771	

職員配置	常勤職員	4人	市の正職員	0.1人
	非常勤職員	4人	市の臨時・非常勤職員	人

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	516,800	175,400	341,400

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) / 指定管理者事業支出	27.6%	R3年度指定管理者損益	130,430円	評価
-----------	----------------------	-------	-------------	----------	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料 / 利用者数	336.5円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	--------------	--------	------------------	----	---

行革効果	[指定管理による行革効果]	[行革効果額]	77,423円			評価
	本制度の導入により、人件費の削減に伴う経費面での効果は表れている。	[行革効果額の積算根拠]				
			R3	R2	比較	
		直営支出額	1,822,423	1,822,423	0	
		市支出額	1,745,000	1,823,000	△ 78,000	
効果額	77,423	△ 577	78,000	3		

3 事業の実施状況

区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	利用予定管理に関する業務、施設の維持管理及び修繕に関する業務、清掃並びに植栽等の管理に関する業務、鍵の管理に関する業務	○		3
自主事業				

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	適切に管理している	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守点検を行っている	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	適切に行っている	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省エネに努めている	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	—		
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適切に管理している	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	規定に基づき適切に実施している。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	通常総会時等に利用周知を図っている。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	適切に実施している	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	苦情等はなく、適切な対応を取れる体制としている	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	—		
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月利用状況を報告している	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	適切に実施している。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検を実施している	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	実施している	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	適切に体制を確保している	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	緊急連絡網等を整備している	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	8月・2月に訓練を実施している。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	利用者アンケート（利用者からの申し送り事項）に基づき、確認	
		調査結果	概ね良好	
	良好とする評価	十分な駐車スペースがある。 施設の使い勝手がよい。	3	
	苦情・改善要望等	特になし		

6 総合評価

総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	適切な維持管理を行っており、今後の運営についても滞りなく実施されることが期待できる。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	適切な施設の維持管理	適切に維持管理が行われている。	適切な施設の維持管理